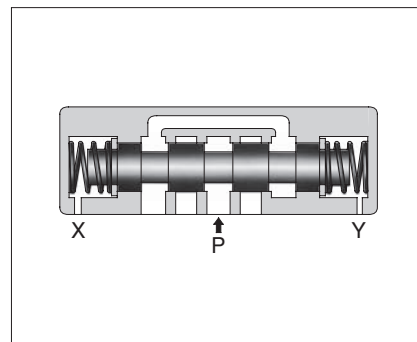
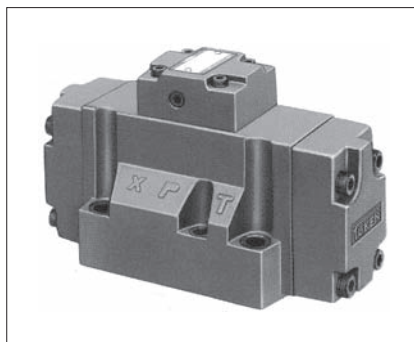


# パイロット操作切換弁

## Pilot Operated Directional Valves

スプールの位置切換えを油圧パイロットにより行ない、油の流れ方向を切換える弁です。



### 仕 様

モデル番号		最大流量★ L/min	最高使用圧力 MPa	最高パイロット圧力 MPa	最低パイロット圧力 MPa
スプリングセンタ	DHG-04-3C※-50	300	31.5	25	0.8
ノースプリング	DHG-04-2N※-50	300			
スプリングオフセット	DHG-04-2B※-50	130			
スプリングセンタ	DHG-06-3C※-50	500	31.5	25	0.8
ノースプリング	DHG-06-2N※-50	500			
スプリングオフセット	DHG-06-2B※-50	140			
ハイドロセンタ	DHG-06-3H※-50	500		21	1.0
スプリングセンタ	DHG-10-3C※-40	1100	31.5	25	1.0
ノースプリング	DHG-10-2N※-40	1100			
スプリングオフセット	DHG-10-2B※-40	460			
ハイドロセンタ	DHG-10-3H※-40	1100		21	

★最大流量とは弁の作動（切換）に異常をきたさない限界流量をいいます。最大流量は弁形式や回路により異なりますので詳細は別途お問合せください。

注) りん酸エステル系作動油用も、用意しております。ただし、りん酸エステル系の場合にはシール類が特殊（ふっ素ゴム）となりますので、モデル番号の頭に「F-」を付してご指定ください。

●大流量弁（フランジ接続形）については、別途お問合せください。

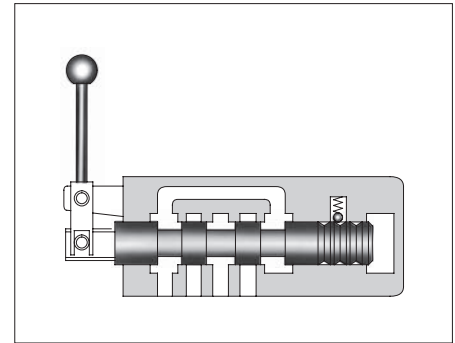
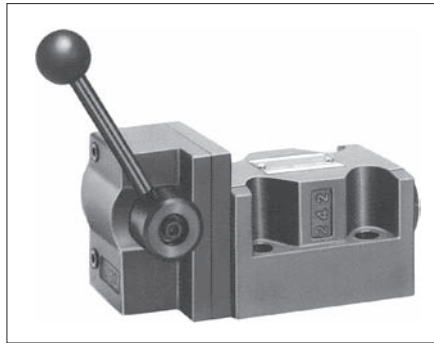
—— パイロット操作切換弁の詳細については別途お問合せください。 ——

E  
手動切換弁

# 手動切換弁

## Manually Operated Directional Valves

スプールの位置切換えを手動にて行ない、油の流れ方向を切替える弁です。



### 仕 様

モデル番号	最大流量 <sup>注1</sup> L/min				最高使用圧力 MPa	タンク側許容背圧 MPa	質量 kg	
	7 MPa	14 MPa	21 MPa	31.5 MPa				
ねじ接続形	DMT-03-3C※-50	100★ <sup>1</sup>	100★ <sup>1</sup>	100★ <sup>1</sup>	—	25	16	5.0
	DMT-03-3D※-50	100	100	100	—			
	DMT-03-2D※-50	100	100	100	—			
	DMT-03-2B※-50	100★ <sup>1</sup>	100★ <sup>1</sup>	100★ <sup>1</sup>	—			
ねじ接続形	DMT-06※-3C※-30	300(200)★ <sup>2</sup>	300(120)★ <sup>2</sup>	300(100)★ <sup>2</sup>	—	21	スプール作動時：7 スプール停止時：21	12.9
	DMT-06※-3D※-30	300	300	300	—			
	DMT-06※-2D※-30	300	300	300	—			
	DMT-06※-2B※-30	200	120	100	—			
ねじ接続形	DMT-10※-3C※-30	500(315)★ <sup>2</sup>	500(315)★ <sup>2</sup>	500(315)★ <sup>2</sup>	—	21	スプール作動時：7 スプール停止時：21	22
	DMT-10※-3D※-30	500	500	500	—			
	DMT-10※-2D※-30	500	500	500	—			
	DMT-10※-2B※-30	315	315	315	—			
サブプレート	DMG-01-3C※-10	35	35	35	—	25	14★ <sup>6</sup>	1.8
	DMG-01-3D※-10							
	DMG-01-2D※-10							
	DMG-01-2B※-10							
サブプレート	DMG-03-3C※-50	100★ <sup>1</sup>	100★ <sup>1</sup>	100★ <sup>1</sup>	—	25	16	4.0
	DMG-03-3D※-50	100	100	100	—			
	DMG-03-2D※-50	100	100	100	—			
	DMG-03-2B※-50	100★ <sup>1</sup>	100★ <sup>1</sup>	100★ <sup>1</sup>	—			
ト	DMG-04-3C※-21	200★ <sup>3</sup>	200★ <sup>3</sup>	105★ <sup>3</sup>	—	21	21★ <sup>7</sup>	7.4
	DMG-04-3D※-21	200	200	200	—			
	DMG-04-2D※-21	200	200	200	—			
	DMG-04-2B※-21	90	60	50	—			
取付形	DMG-06-3C※-50	500★ <sup>4</sup>	500★ <sup>4</sup>	500★ <sup>4</sup>	500★ <sup>4</sup>	31.5	21★ <sup>7</sup>	11.5
	DMG-06-3D※-50	500	500	500	500			
	DMG-06-2D※-50	500	500	500	500			
	DMG-06-2B※-50	420	300	250	200			
取付形	DMG-10-3C※-40	1100★ <sup>5</sup>	1100★ <sup>5</sup>	1100★ <sup>5</sup>	1100★ <sup>5</sup>	31.5	21★ <sup>7</sup>	48.2
	DMG-10-3D※-40	1100	1100	1100	1100			
	DMG-10-2D※-40	1100	1100	1100	1100			
	DMG-10-2B※-40	670	350	260	200			

注) 1. 最大流量とは弁に流せる限界流量をいいます。また、圧力・流量によりDMG-04以上のサイズでは、レバー操作トルクが40 Nm以上となる場合があります。

- ★1. スプール形式により異なります。詳細はDSG-03 シリーズ電磁切換弁標準モデル表 (E-40ページ、50 Hz 定格電圧時) をご参照ください。
- ★2. ( ) 内の値は3C3、3C5、3C6、3C60の最大流量を示します。
- ★3. スプール形式により異なります。詳細は別途お問合せください。
- ★4. スプール形式により異なります。DSHG-06 (パイロット圧力0.8 MPa時) と同じですので、E-77ページをご参照ください。
- ★5. スプール形式により異なります。DSHG-10 (パイロット圧力1.0 MPa時) と同じですので、E-78ページをご参照ください。
- ★6. タンク側背圧によりレバー操作トルクが変化します。
- ★7. タンク側背圧が7 MPaを越える場合には、ドレンポートを直接油タンクに接続してください。
- 大流量弁 (フランジ接続形) については、別途お問合せください。

——— 手動切換弁の詳細については別途お問合せください。 ———

## 機械操作切換弁

### Mechanically Operated Directional Valves

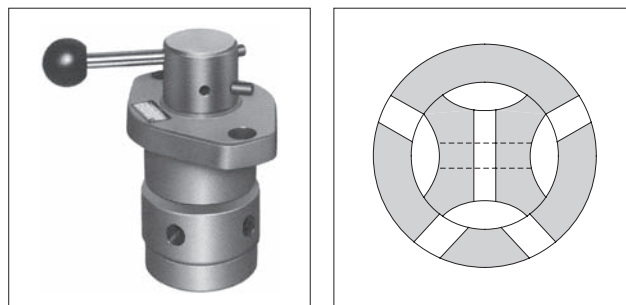
おもにパイロット回路の切換えに使用されます。ロータリ形、カム操作形の2種類の弁形式のものが用意されております。

## ロータリ形切換弁

### Rotary Type Directional Valves

カムまたは手動操作によりスプールを回転させ、油の流れ方向を切換える弁です。

デテント機構を設けてありますので振動その他の衝撃により、弁が不用意に切換わることがありません。



#### 仕様

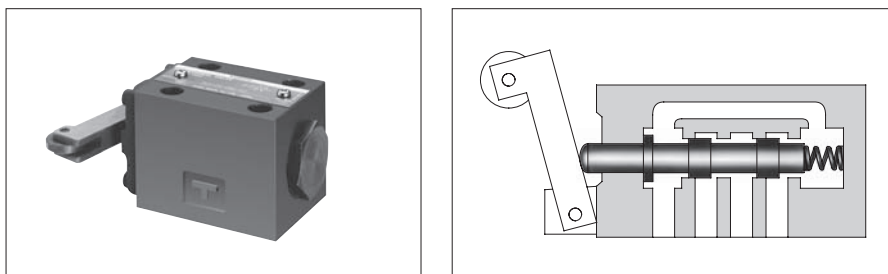
モデル番号		定格流量 L/min	最高 使用圧力 MPa	タンク側 許容背圧 MPa	質量 kg	
ねじ接続形	サブプレート取付形				DRT形	DRG形
DRT-02-※D※-※※-20	DRG-02-※D※-※※-20	16	7	7*	4.7	3.4

★タンクポートに3 MPa以上の背圧が発生する場合には外部ドレン形をご使用ください。

## カム操作切換弁

### Cam Operated Directional Valves

カムによりスプールを押下げ、油の流れ方向を切換える弁です。



#### 仕様

モデル番号		最大流量★ L/min	最高使用圧力 MPa	タンク側許容背圧 MPa	質量 kg	
ねじ接続形	サブプレート取付形				DCT形	DCG形
DCT-01-2B※-※-40	DCG-01-2B※-※-40	30	21	7	1.1	1.1
DCT-03-2B※-※-50	DCG-03-2B※-※-50	100	25	10	4.5	2.9

★最大流量とは弁の作動（切換）に異常をきたさない限界流量をいいます。

—— 機械操作切換弁の詳細については別途お問合せください。 ——